

令和4年度「合子沢記念公園」に係るモニタリング評価結果（第1回）

合子沢記念公園については、一般社団法人青森市文化観光振興財団が指定管理者として施設の管理運営を行っています。

指定管理者からのヒアリング内容及び実地調査等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和4年7月19日

施設名	合子沢記念公園
設置目的	自然観察、林業体験学習、レクリエーション等の余暇活動の場を提供することにより、市民の自然保護意識及び緑化意識の高揚を図り、併せて市民の健康の増進に資するため、森林公園を設置する。
所在地	青森市大字合子沢字山崎226-2
指定管理者	【名称】一般財団法人 青森市文化観光振興財団 【代表者】理事長 能代谷 潤治 【住所】青森市大字雲谷字梨野木63
指定期間	平成30年4月1日 から 令和5年3月31日 まで（5年間）

評価項目		実施内容	評価結果	
			適正	要改善
管理について	施設の安全対策は適切か。	施設内見回り、点検を行っているほか、樹木の枝折れ等に対し、危険を知らせるロープ設置など利用者への危険防止が図られている。	○	
	業務印の研修は行われているか。	普通救命講習、刈払機取扱作業安全講習会、接客サービス向上などの研修を計画的に行っている。	○	
	保守点検業務が適切に行われているか。	浄化槽、給水施設、消防施設については、専門業者に保守点検業務を委託しているほか、業務員による日常点検を実施している。	○	
	防犯、防災、緊急時に的確な対応を行えるようにしているか。	事務所に緊急連絡網を提示し、緊急時、迅速で的確な対応がとられるよう体制を整えている。	○	
	個人情報保護について適切な対応が行われているか。	個人情報に記載された利用申請書などは、施錠されたキャビネットに保管しており、業務員に対しては取扱指導を行っている。	○	
運営について	環境保全に対する取り組みが行われているか。	管理事務所内の部分消灯（昼間）による省エネや施設内禁煙のほか、不法投棄の看板の設置などの取り組みを行っている。	○	
	市民の平等利用が確保されているか。	公の施設であることを常に心がけ、市民に対する平等利用が確保されている。	○	
	利用者からの要望が管理事務所に反映されているか。	利用者の要望を把握するためアンケートを実施し、要望があった場合は管理運営に反映できる体制をとっている。	○	
	サービス向上の対策を行っているか。	利用者にとって、より利用しやすい施設になるよう要望の把握につとめ、サービス向上に努めている。	○	
	来園者を増加させるためのPRが実施されているか。	広報あおもりや、独自のホームページや複数の媒体に情報等を掲載しているほか、パンフレットを作成し利用促進に取り組んでいる。	○	

【総合評価】

仕様書に基づき適切な施設の運営がなされている。  
新型コロナウイルス感染症防止のため、ポスターの施設内の掲示や利用者に対する密閉、密集、密接への注意喚起などを行い、施設を安全安心に利用できる環境を整えている。  
また、省エネや施設内禁煙などのにも取り組んでいる。今年も施設内の維持修繕が予定されているが、今後においても適切な管理・運営に努めていただきたい。

【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】

【担当課】 青森市農林水産部農地林務課  
【電 話】 0172-62-1146（直通）  
【メール】 nochi-rimmu@city.aomori.aomori.jp